年間授業計画　新様式

高等学校 令和7年度（１学年用） 教科　　国語　　科目　現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　１学年　　A組

教科担当者：大峠ゆかり

使用教科書：（　東京書籍　新編現代の国語　　）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	こそそめスープ ・筆者独自の考え方を読み取り，人それぞれが持つ意識の世界に思いをはせる。 ルリボシカミキリの青 ・筆者の少年時代の体験について書かれた文章を読み，自分に当てはめて考える。	・内容や構成、論理の展開などについて的確に捉え、要旨や要点を把握すること ・筆者の気持ちの変化や考えを理解し、学習課題に沿って自分の考えをまとめ、話し合う。 ・漢字・語彙の知識を深める。	【知識・技能】考査・小テスト 【思考・判断・表現】 ノートの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	気になるニュースについて話そう ・情報を整理し、内容や構成に注意して話す。 未来をつくる想像力 ・情報と想像力の関係を論じた文章を読み，意見の根拠を的確に理解して筆者の主張をつかむ。 ……メディアとの付き合い方 ・さまざまなメディアの特長を知り，受信者としても送信者としても適切な判断のもと，使い分ける。	・活動の見通しを持つ。 ・伝えたい話題を決める。 ・複数のメディアから話題についての情報を収集する。 ・収集した情報を整理し発表の構成を考えて発表メモを作る。 ・事実と自分の意見を区別してまとめる。 ・司会などの役割を決め、班の中でニュースを伝え合う。 ・メモを取りながら聞き、疑問点や詳しく知りたい点を質問して理解を深める。 ・内容を把握する。 ・「イメージの貧困」がなぜ起きるかを理解する。 ・「イメージの共有」がなぜ個人の単独性を失わせるのかを理解する。 ・筆者の考える「社会」とはどのようなものか理解する。 ・「空白の時間」をつくることの意義について理解する。 ・実際の生活やメディアの特長について考え，話し合う。	【知識・技能】考査・小テスト 【思考・判断・表現】 ノートの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
２学期	水の東西 ・「水」を巡る日本と西洋の文化の比較を通じて，日本文化の特質について理解を深める。 評論の読み方 ・評論の書かれ方を理解し，読み方を知る。 ……文章の要旨をまとめてみよう ・要旨をまとめ，文章の要点を把握する。	・「鹿おどし」と「噴水」の違いに着目して全文を通読する。 ・本文が，日本と西洋の具体例を挙げていることを理解し，対比を通して論じていることを押さえる。 ・「鹿おどし」の具体的な動きと筆者が感じ取ったことを表現に即して読み取る。 ・「鹿おどし」に対するニューヨークの人々の反応と西洋の噴水の様子を表現に即して読み取る。 ・日本人が噴水を作らなかった理由をつかみ、日本人と西洋人の水に対する捉え方の違いを理解する。 ・水に対する日本人の感性を筆者の考え方に沿って捉え，日本人の感性の特質と「鹿おどし」の関係を理解する。 ・日本文化について興味や関心を持ったことを，二分程度でスピーチする。	【知識・技能】考査・小テスト 【思考・判断・表現】 ノートの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
	集めた情報の内容を検討して意見文を書こう ・情報を集めて検討し，構成を工夫して意見文を書く。 異なる種類の文章を読み比べよう ・複数の文章を読み比べ，自分の考えを深める。 スキマが育む都市の緑と生命のつながり ・身近な植物を観察してきた成果を述べる文章を読み，提示された新しい視点について理解する。	・身近な社会生活や，新聞・テレビのニュースなどからテーマを決める。 ・テーマに沿って関連する情報を集める。 ・集めた情報をメモにまとめる。 ・選択した情報と自分の意見をメモにまとめ、構成メモを作る。 ・構成メモをもとに意見文を書く。分かりやすい文章表現を心がける。推敲をする。 ・互いの意見文を読み合い、文章構成や表現の仕方について意見交流を図る。 ・複数の文章を比較する際のポイントを理解する。 ・図表や画像を読み取る観点を理解する。 ・接続語と段落構成に注目し、観点を押さえながら読み取り、整理する。 ・筆者の主張を読み取り、まとめる。	【知識・技能】考査・小テスト 【思考・判断・表現】 ノートの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
３学期	無彩の色 ・具体例の役割を押さえながら読み、筆者の価値観と主張をつかむ。 鍋洗いの日々 ・自分の道を切り開いた筆者の体験談から仕事に対する思いを読み取る。	・取り上げられている具体例を押さえる。 ・一般的なイメージと特性を把握してまとめる。 ・具体例から筆者の評価とその理由を読み取る。 、筆者の主張を踏まえ、比較して気づいたことを話し合う。 ・日本文化の特色を理解する。 ・筆者の体験と行動に注目し、その結果を確認する。 ・現実の厳しさを知った筆者の心情を理解する。 ・筆者の行動と、それによってどのように変化したかを読み取り、まとめる。 ・今までに調べたり話を聞いたりしたことのある職業について、仕事の苦労や喜びの体験談を発表する。	【知識・技能】考査・小テスト 【思考・判断・表現】 ノートの記述・行動観察 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の発言・行動観察	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 70